



学校便り

高甫っ子

2019年5月14日

NO 3

須坂市立高甫小学校

文責 黒岩

【学校教育目標】 明日の日本をになう子ども たくましく かしく ほがらかな 高甫っ子

夢は…

校長講話

5月1日から新しい年号「令和元年」がスタートしましたね。そこで今日は、新年号「令和」にちなんで、「ゆめ」について考えたいと思います。

これは、先日、2年生～6年生のみんなが、令和への願いや夢を寄せ書きしたものです。



新聞やニュースでも取り上げていただきました。みなさんはどんな夢を持っているのかな？

将来の夢「デザイナー」「ケーキ屋さん」「ペットショップで犬・ネコの世話」「看護師」「医者」や水泳・サッカー選手、「野球がうまくなりたい」

ここに1枚の作文があります。「僕の夢」と書かれています。誰のものかわかりますか？

これは先日引退したイチロー選手の小学校6年生の時に書かれた卒業文集です。イチロー選手は、現在、7つの世界記録を持つ元野球選手です。小学校6年生の時に「一流のプロ野球選手になる」という夢を持っていました。

では、次の作文は誰のものかわかりますか？これはサッカーの本田圭佑選手です。やはり世界一のサッカー選手になりたいという大きな夢が書かれています。

さて、こいのぼりに書いたみなさんの「夢」を思い出してください。これは小学1年生の将来就きたい職業です。みなさんの「夢」と同じ職業はありますか？

では、みなさんの「夢」は、簡単に手の届くところにありますか？そこには大きな扉があって、簡単には開かないと思います。では、イチロー選手や本田選手は、どうやって「夢」を叶えたのかな？まず、「夢」は形にすることが大事です。文字にすることでぼやけていたものがはっきりします。イチロー選手は、「一流のプロ野球選手」になる。本田選手は、「世界一のサッカー選手」になりたい。どちらも小学生にとっては大きな扉の向こうにある遠い夢でした。だから、こいのぼりに自分の夢や願いをきちんと文字にするとすることは、夢を叶えるために大事なことです。次に、2人とも夢を叶えるために「練習」が大事だといっています。毎日、練習することで夢は近づいてくるというわけです。つまり、夢は大きな扉の向こう側にあるのではなく、幾つもある小さな扉の向こうにあるということ。大きな扉を開けるのは大変だけれど、小さな扉なら簡単に開けられる。一つ一つ開けることで夢は少しずつ近づいてくる。扉の数はどれだけあるかわからない。だから大事なことは、「夢」をあきらめずに目の前にある扉に手を伸ばすことだと思います。そして、気がつけば、みなさんは、プロ野球選手になっているかもしれない。ケーキ屋さんになっているかもしれない。

小平奈緒選手は、平昌オリンピックで世界一になりました。それまで一度も勝てなかった韓国の選手を破って世界一になりました。横山久美選手は、この6月に行われるワールドカップ日本代表に選ばれました。4年前には落選してしまいましたが、一生懸命努力して今回は選ばれました。彼らに共通していることは、誰よりもあきらめの悪い人です。そして続けることの天才です。

皆さんも夢を叶えるために、①毎日続ける。②あきらめない。の2つを忘れないでください。そうすればきっと10年後、20年後に夢が叶っていると思います。皆さんの夢を応援したいと思います。



新小学1年生の就きたい職業 ※()内は昨年順位、クラレ調べ	
男の子	女の子
①(1)スポーツ選手	①(1)ケーキ屋・パン屋
②(2)警察官	②(2)芸能人・歌手・モデル
③(4)運転士・運転手	③(4)花屋
④(3)消防・レスキュー隊	④(3)看護師
⑤(6)研究者	⑤(6)保育士
⑥(5)TV・アニメキャラクター	⑥(11)アイスクリーム屋
⑦(9)ケーキ屋・パン屋	⑦(7)教員
⑧(7)医師	⑧(5)医師
⑨(8)大工・職人	⑨(8)美容師
⑩(13)芸能人・歌手・モデル	⑩(9)警察官

一年生を迎える会



1年生が本校に入学してひと月がたちました。学校生活にも少しずつ慣れてきたところで5月9日に「1年生を迎える会」を行いました。会場へは、お姉さんお兄さんと手をつないで笑顔いっぱい1年生が入場しました。その後、「あゆ川グループ」に分かれてゲームをして全校で楽しいひと時を過ごしました。これで1年生も高甫小の仲間入りです！体育館ではあちらこちらで笑い声が一杯響いていました。

あゆ川グループは、1年生から6年生までを縦割りに10グループに分けて、一年間、色々な交流活動を行います。この異年齢による交流活動は、年下の子どもに優しくする気持ちを持ったり、年上の子どもの行動を見て自分もやってみようという意欲を抱くようになっていたり、兄弟が多い時代や近所付き合いが盛んであった時代には、家庭で当たり前のように育まれていた年齢が違う子どもとの関りです。最近では子どもの数も減り、異年齢での交流も難しくなっています。高甫小は、あゆ川グループでの活動を大事に考えています。これから6年生が先頭に立って全校で仲良く楽しい学校づくりを目指します。

かたくりの会の読み聞かせスタート！

毎年、子どもたちが楽しみにしている「かたくりの会」の読み聞かせが、今年もスタートしました。

かたくりの会は平成9年度から始まり、今年で23年目を迎える大変息の長い活動です。このたびその功績が評価され、東京で「子供の読書活動優秀実践文部科学大臣表彰」を受賞されました。

5月8日の発足式では、表彰状を披露していただき、全校でお祝いしました。

そのあと、体育館で「くれよんがおれたとき」「しょうじき50円ぶん」の2つのお話を聞きました。今年も朝10回、放課後6回行われます。どんな本に出逢えるか今から楽しみです。



登山の下見を行いました

5月7日のPTA理事会の前に登山の下見打合会を行い、10日には無事、登山ルートの下見を行いました。

連休中には、坂田会長が重機により道路整備をしていただきました。おかげでかなり歩きやすくなっていました。ありがとうございました。

多くの方のお力をいただき、全校登山が今年も無事開催できることに感謝いたします。また、登山当日は、百々川に飾った寄せ書き

のこいのぼりを、掲揚塔に飾ります。山頂からこいのぼりが見えるか？楽しみですね。



情報

地域の方より、望岳台中央を南北に走る道路で望岳公園とのつきあたりのかどにあるカーブミラーに、木の枝がかかって見えづらいという報告をいただきました。通行にはご注意ください。